

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成22年4月8日 (2010.4.8)

【公表番号】特表2009-527588(P2009-527588A)

【公表日】平成21年7月30日 (2009.7.30)

【年通号数】公開・登録公報2009-030

【出願番号】特願2008-554831(P2008-554831)

【国際特許分類】

C 1 1 D 7/26 (2006.01)

C 1 1 D 3/20 (2006.01)

C 1 1 D 17/08 (2006.01)

C 1 1 D 3/37 (2006.01)

C 1 1 D 3/36 (2006.01)

C 1 1 D 1/62 (2006.01)

C 1 1 D 3/48 (2006.01)

C 0 2 F 1/50 (2006.01)

E 0 3 D 9/02 (2006.01)

【F I】

C 1 1 D 7/26

C 1 1 D 3/20

C 1 1 D 17/08

C 1 1 D 3/37

C 1 1 D 3/36

C 1 1 D 1/62

C 1 1 D 3/48

C 0 2 F 1/50 5 1 0 A

C 0 2 F 1/50 5 2 0 A

C 0 2 F 1/50 5 3 1 M

C 0 2 F 1/50 5 3 2 D

C 0 2 F 1/50 5 3 2 H

C 0 2 F 1/50 5 4 0 B

E 0 3 D 9/02

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月22日 (2010.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トイレット水洗シスターン内の水に含まれる汚染成分に対する処理薬剤を構成するものであって少なくとも一つの酸を含む液体の添加剤製品であり、次を特徴とする：

- 粘度が 5 0 0 m P a ・ s 以下である、
- この酸はそのうち重量当りの濃度が少なくとも 3 0 % に等しい有機酸である。

【請求項 2】

少なくとも二つの有機酸を含むことを特徴とする請求項 1 の添加剤製品。

【請求項 3】

少なくとも有機酸の一つが天然の酸であることを特徴とする請求項 2 の添加剤製品。

【請求項 4】

前記天然の酸がクエン酸、あるいは酢酸あるいは蔞酸から調合されたグループに属することを特徴とする請求項 3 の添加剤製品。

【請求項 5】

少なくとも有機酸の一つが合成酸であることを特徴とする請求項 2 の添加剤製品。

【請求項 6】

前記合成酸がポリアクリル酸、あるいはポリマレイン酸あるいはホスホン酸から調合されたグループに属することを特徴とする請求項 5 の添加剤製品。

【請求項 7】

少なくとも光合成を遅らせることに適した少なくとも一つの成分を含むことを特徴とする請求項 1 ～ 6 のいずれかの請求項の添加剤製品。

【請求項 8】

前記成分が染料により構成されることを特徴とする請求項 7 の添加剤製品。

【請求項 9】

製品の全重量当りの濃度が少なくとも 2 % に等しい少なくとも一つの香料油を含むことを特徴とする請求項 1 ～ 8 のいずれかの請求項の添加剤製品。

【請求項 10】

少なくとも一つの短分子鎖の蒸発性アルコールを含み、特にメタノール、および / あるいはエタノールおよび / あるいはプロパノールを含むことを特徴とする請求項 1 ～ 9 のいずれかの請求項の添加剤製品。

【請求項 11】

蒸発性アルコールの濃度が製品の全重量当り少なくとも 2 % に等しいことを特徴とする請求項 10 の添加剤製品。

【請求項 12】

少なくとも二つの表面活性剤を含むことを特徴とする請求項 1 ～ 11 のいずれかの請求項の添加剤製品。

【請求項 13】

少なくとも表面活性剤の一つが非イオン型であることを特徴とする請求項 12 の添加剤製品。

【請求項 14】

陽イオン表面活性剤の型の殺生物剤、特に Q A V ( 第 4 級アンモニウム ) を含むことを特徴とする請求項 1 ～ 13 のいずれかの請求項の添加剤製品。

【請求項 15】

トイレット水洗シスターンに貯まった水に含まれる汚染成分に対する処理薬剤で、次から構成されることを特徴とする：

- 前記水洗シスターンに含まれる水、
- 請求項 1 ～ 14 のいずれかの請求項の一つに記載の添加剤製品、
- この添加剤製品の水洗シスターン中の濃度が 100 ppm と 1000 ppm の間である。

【請求項 16】

トイレットの水洗シスターンの水中の添加剤製品の濃度が約 400 ppm に等しいことを特徴とする請求項 15 の処理薬剤。